高い補聴器と安い補聴器の違いって何？

高級補聴器ができること

**標準的な機能の補聴器であれば十分か？ それとも実際にトップモデルの方が望ましいのか？ 補聴器販売店を訪れた誰もが、心の中でこのようなことを自問するでしょう。結局のところ、機能を追加すれば予算オーバーとなってしまうのが常です。スタンダードな補聴器でも、ある程度、聞こえは改善します。しかし、それだけでは十分ではないこともあります。補聴器のトップメーカーであるシーメンスが、すべてのお客様にご自身のニーズに最適なモデルを選んでいただけるよう、各種補聴器を取りそろえているのには、明確な理由があるのです。**

以下に、ハイグレード補聴器が備える主な5つの機能をご紹介します。これらの機能が付加価値を持つものかどうか、お客様ご自身で判断していただくことができます。

1. **自動環境認識機能**は、さまざまな聞こえの状況を分析し、分類します。「Motion」や「Pure」などのシーメンスの補聴器は処理能力が高く、補聴器の利用者が設定を操作しなくても、6種類の音声環境に適応することができます。この機能があると、特に聴覚的状況の変化が頻繁に生じる難聴者の日常生活が、より便利で快適なものとなります。
2. **ワイヤレス機能**は、電話の使用やTV視聴の多い利用者にとって便利です。シーメンスの最も小さい耳あな型の補聴器でも、ワイヤレスリモコン経由で電話やテレビ、コンピューターなどの電子機器に接続することができます。音声が補聴器から直接供給されるため、室内の雑音が遮断されます。これにより、聞こえが大幅に改善します。
3. さまざまな環境における**聞き心地**は、それぞれのモデルによって異なります。最大で48の周波数チャンネルと特殊フィルター技術により、シーメンスのハイグレード補聴器は、入力信号を、雑音の多い環境においてもより細かく処理することができます。結果として、調和のとれた聞き心地が提供でき、それによって利用者が「聞こう」とする労力が最小限に抑えられ、長時間お使いいただいても疲れ難くなります。
4. スポーツや汗をかく活動をしたり、湿度の高い地域へ旅行する場合は、IP 67規格に準拠した高い**防湿機能**を備えた補聴器が便利です。シーメンスのトップモデルはすべて耐水仕様であり、特に頑丈なタイプの「Aquaris」は完全な防水仕様となっています。補聴器と補聴器の利用者双方が注意することによって、極めて困難な状況でも補聴器の使用が可能になります。
5. 補聴器販売店へ寄せられるユーザーの声として多いのが、「できるだけ**目立たない**ものがほしい」というものです。小さい補聴器で最高の聞こえをお届けするという付加価値を実現するための開発や製造に、多くの時間と労力が費やされています。その結果、シーメンスの「Pure」などの小型の耳かけ型、「Insio」などの耳あな型の補聴器が誕生しました。「Insio」の最小型のモデルは文字通り、耳穴の中に隠れてしまいます。このような、小型化、軽量化は、まさに利用者の好みで選択していただくことができます。

詳細は、[www.siemens.com/hearing](http://www.siemens.com/hearing)から最寄りの補聴器販売店を検索し、お問い合わせください。